

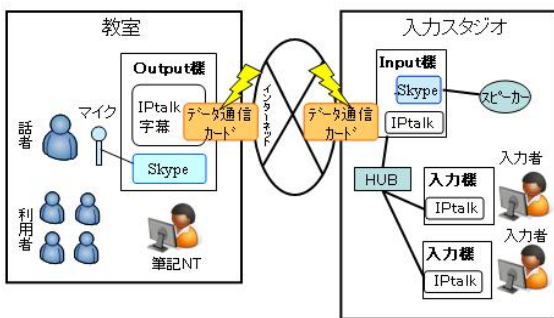
湘南工科大学

データ通信カードによる遠隔情報保障システムの紹介

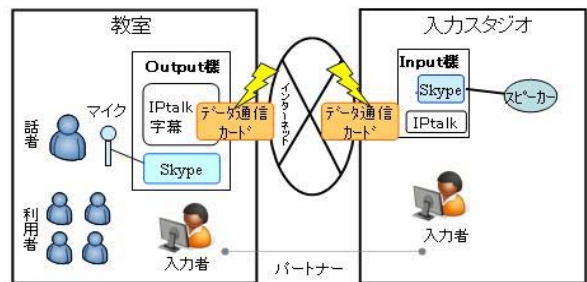
本学では、データ通信カードによる遠隔情報保障システムの開発に取り組んでいます。このシステムでは、パソコン通訳の利用者と入力者の双方が同一空間になくとも情報保障を実現することができます。

今回の発表では、スカイプを介してA大学からB大学に講義の音声を送り、B大学で通訳された文字情報をA大学に送り返す等の構成で行った情報保障の実践事例を紹介いたします。システムの特徴としては、インターネット環境さえ確保できれば入力者や利用者がどこにいても活用可能であること、接続設定が容易であること、スカイプのビデオチャット機能を使って講義前後のコミュニケーションを図ることができること等が挙げられます。

システム構成図 (a) (b)



(a) 入力スタジオで連携入力にて作成した字幕をINPUT機から教室側のOUTPUT機に送る



(b) 入力スタジオ側の入力者と教室側の入力者による連携入力にてOUTPUT機に字幕を表示させる



教室側	型番
1 ノートPC(OUTPUT機)	ThinkPadX30i (lenovo)
2 卓上型受信機	WT-1110 (TOA)
3 携帯型送信機	WM-1110 (TOA)
4 タイピン型マイクロホン	YF-M101 (TOA)
5 ヘッドセット	MS-HS58V (ELECOM)
6 webカメラ	CMS-V24SETS V (SANWA)
7 データ通信カード	EMOBILE D22HW
8 USB延長コード(3本)	USB2-EXA50 (ELECOM)
9 延長コード	-
10 六つ口タップ	-
入力スタジオ側	型番
1 ノートPC(INPUT機1台)	ThinkPadX30i (lenovo)
2 ノートPC(入力専用機3台)	dynabook CX/E215C (TOSHIBA)
3 有線ハブ	CG-SW08TXRX (corega)
4 有線LANコード	モバイルLANケーブル (ELECOM)
5 スピーカー	LS-11 (Logicool)
6 ヘッドセット	MS-HS58V (ELECOM)
7 webカメラ	CMS-V24SETS V (SANWA)
8 データ通信カード	EMOBILE D22HW
9 USB延長コード(1本)	USB2-EXA50 (ELECOM)
10 延長コード	-
11 六つ口タップ	-

整備した機器一覧

今後の課題

- 遠隔地においても入力者が現場の状況を把握することが容易なくみの創出 (映像の送信、遠隔地間にある入力者同士の円滑な意思疎通手段の確保等)
- ネットワークの不安定さの克服
- テクニカルサポートの運用方法の確立
- 入力者の派遣・コーディネートに関わる運用方法の確立

協力 日本遠隔コミュニケーション支援協会

問い合わせ先

湘南工科大学教育 GP 事務局 二階堂祐子 連絡先 〒251-8511 神奈川県藤沢市辻堂西海岸 1-1-25
 TEL/FAX 0466-30-0170
 Email gp2008@center.shonan-it.ac.jp